

2026年9月

汐田総合病院 初期研修プログラム

Ushioda
General
Hospital

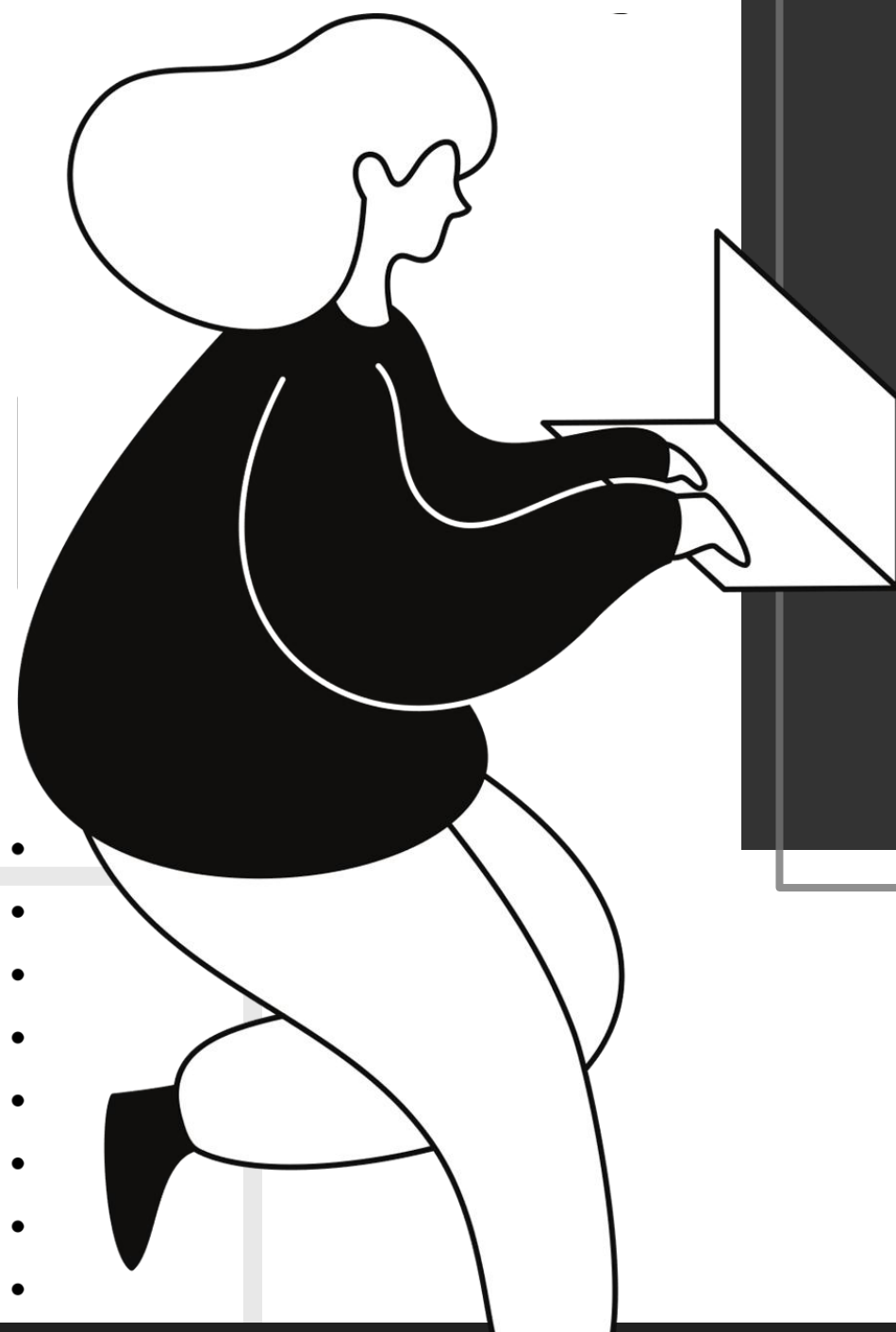
地域とともにはぐくむ医療と介護
そこに差別があってはなりません。
私たちは、患者さまと共につくる医療、
信頼と納得の医療、
無差別平等の医療を追求します。



01

はじめに

病院概要や
グループについて



神奈川県横浜市鶴見区

JR南武線「尻手駅」から徒歩約10分

尻手◀2分▶川崎

尻手◀12分▶横浜

尻手◀27分▶新横浜

尻手◀28分▶東京



近くにはラゾーナ川崎や映画館など。
横浜・川崎の遊びや観光はもちろん、
神奈川県には魅力がいっぱい。



病 院 概 要

法人名	公益財団法人 横浜勤労者福祉協会		
設 立	1953年（昭和28年「汐田診療所」として）		
医 師	常勤47名 非常勤102名		
病 床 数	・一般急性期（4・6F）	104床	
	・回復期リハビリ（3F）	58床	
	・地域包括ケア（2・7F）	108床	
	・地域包括医療（5F）	54床	
		計324床	



診療科

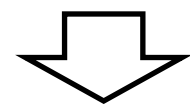
内科/総合診療科/外科/整形外科/眼科/脳神経外科
脳神経内科/歯科・口腔外科/リハビリテーション科/救急科

(外来のみ)
小児科/皮膚科/耳鼻咽喉科/泌尿器科/婦人科

病院沿革



診療所から汐田病院へ（昭和35年）



うしおだ診療所（2012年）

「病気やケガをしても
お金の心配なく安心
して治療を受けたい」
という地域の方々の
協力のもと作られた、
「働く人たちの病院」



小児マヒから子供を守る行動（駅談署名）

その後ベッドが増えて汐田診療所→汐田総合病院になったが、
施設が手狭になったため2001年に鶴見区矢向に新築移転。

元の建物（下野谷町）は建替わり「うしおだ診療所」として稼働中。

総合診療 プライマリケアを しっかり学べる

地域の総合病院として初期治療・救急・
急性期・回復期・終末期ケア・在宅医療
に至るまで幅広い医療を展開しています。



神経疾患に強くなれる

市中病院としては異例の
神経内科医・脳卒中専門医の在籍数。
(2026年現在神内6名+α在籍)
大学病院にも負けないくらい様々な
症例を診ることができます。



教育環境の充実

学会参加費用	年間3回まで病院負担
学会年会費	年間1学会まで病院負担
Up-To-Date	登録費用病院負担

東邦・昭和・横浜市大等、大学病院との
連携あり。

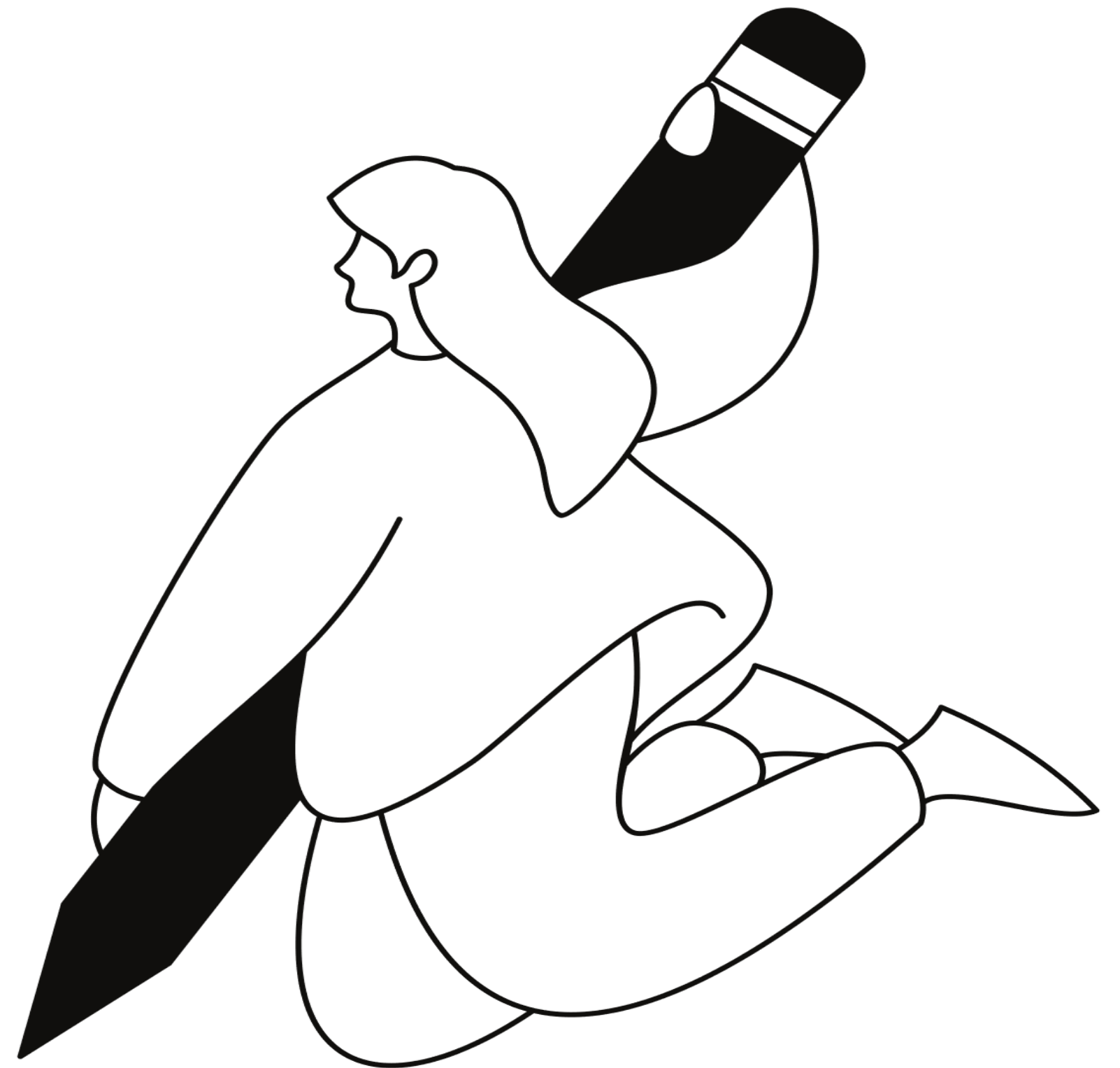


きめ細やかな指導体制

研修医が少人数なので、病院全体で
研修医を指導する文化があります。

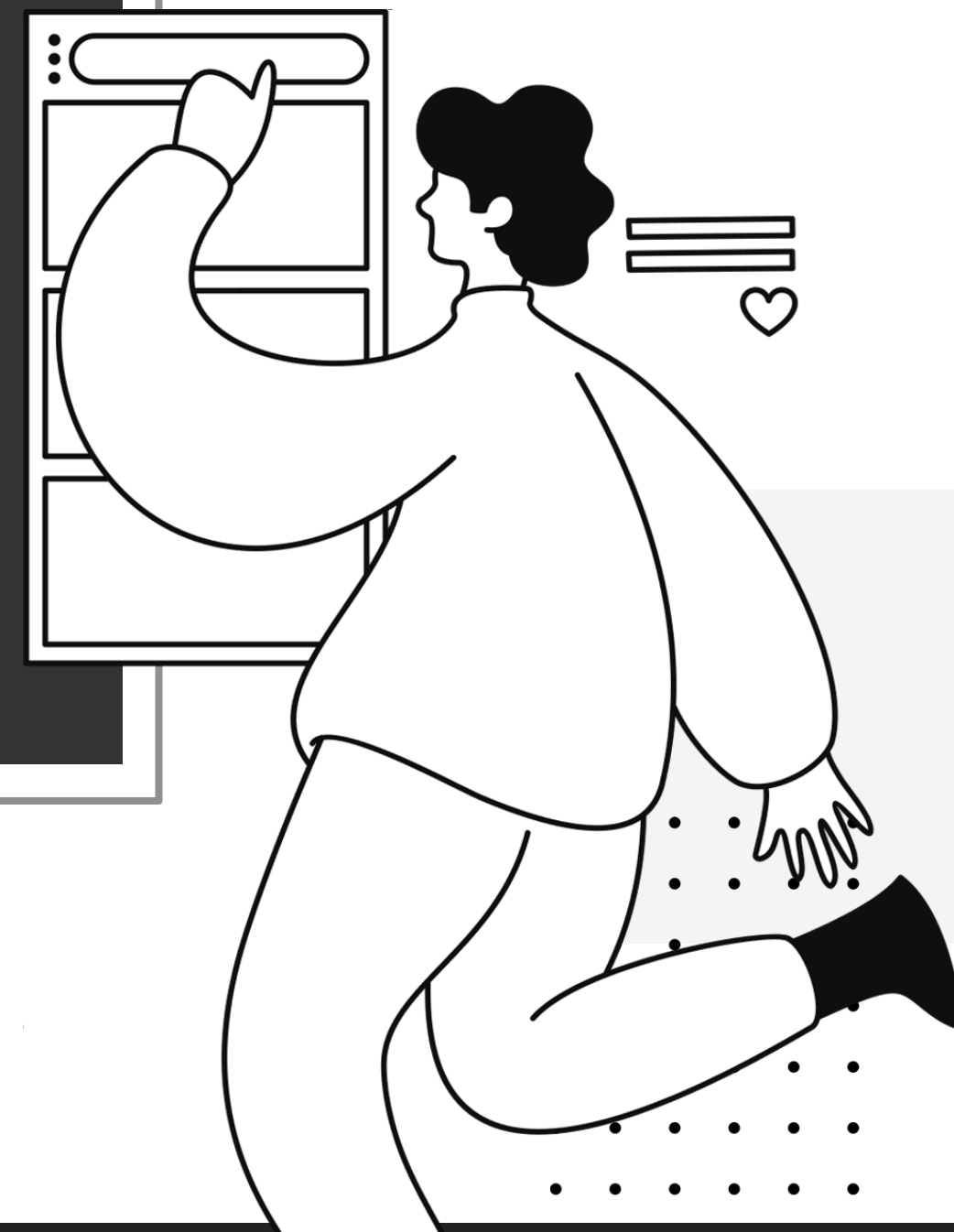
アットホームな総合医局で、

上級医やコメディカルにも相談しやすい！



02

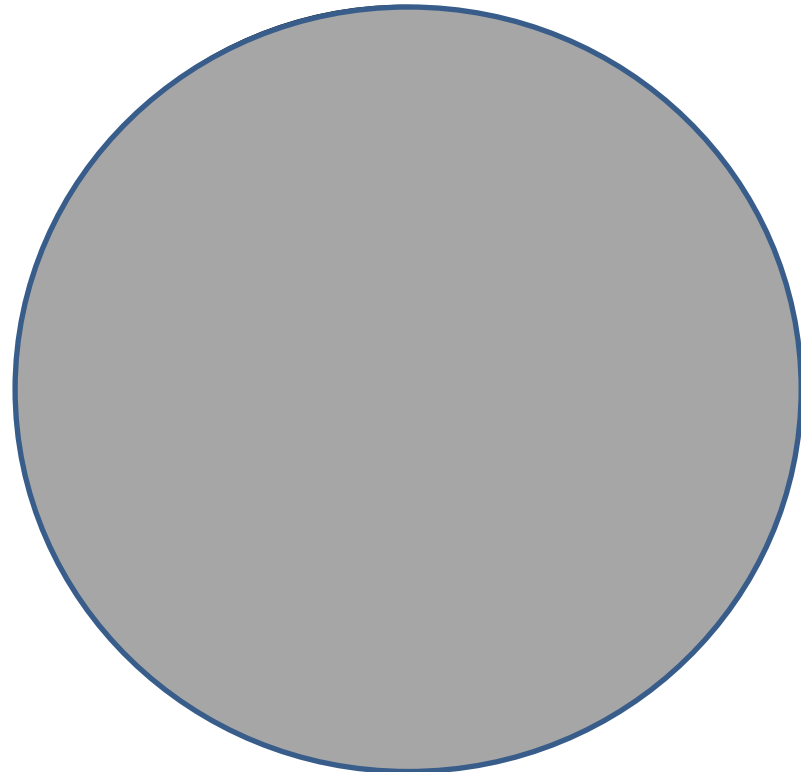
研修プログラム について



1 学年 2 名

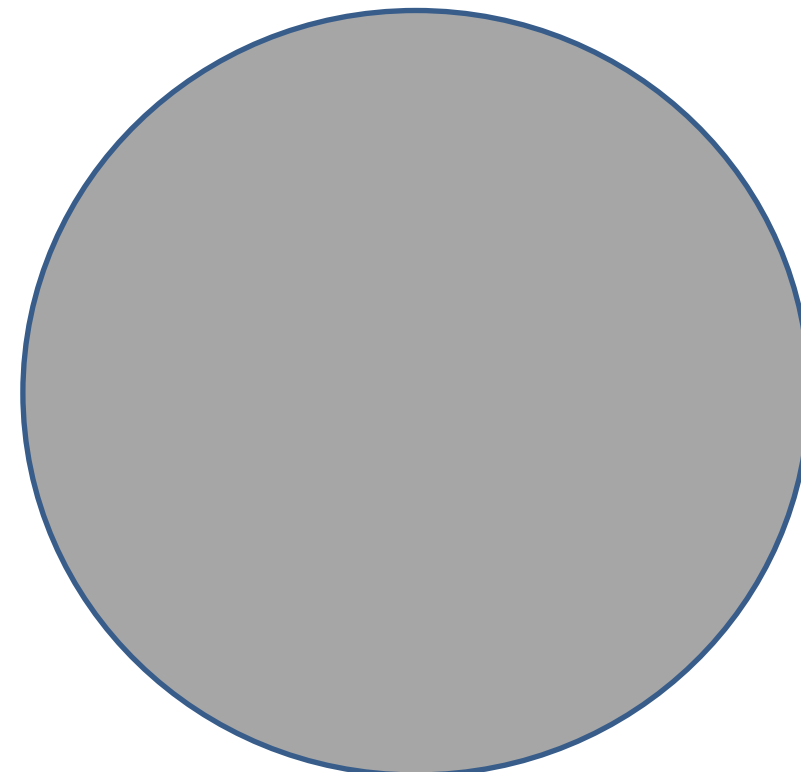
8 年 連 続 フ ル マ ッ チ ！

(2 0 2 6 年 8 月 現 在)



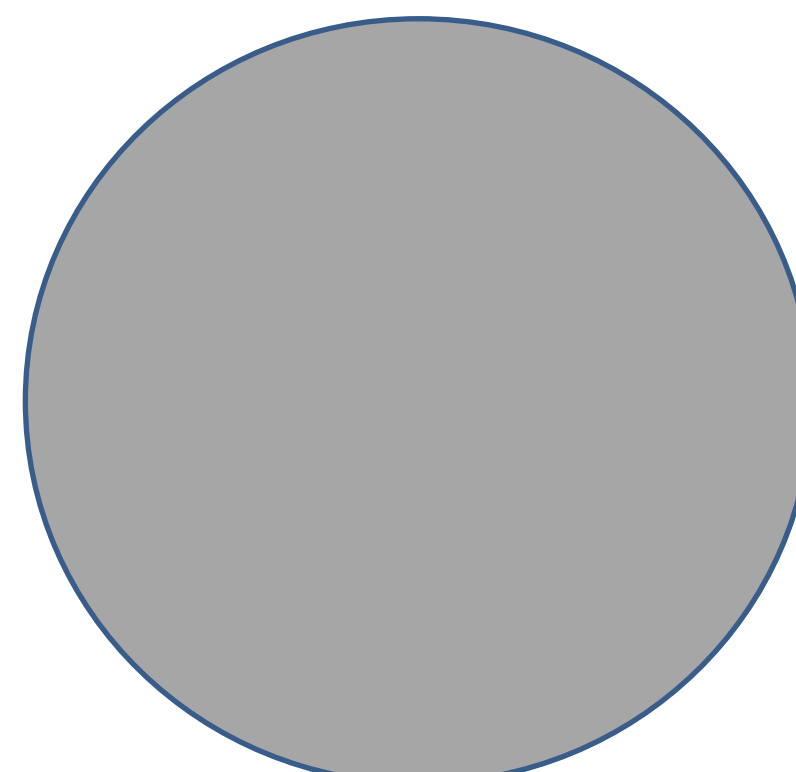
常 念 優 真

山梨大学卒
2年目研修医



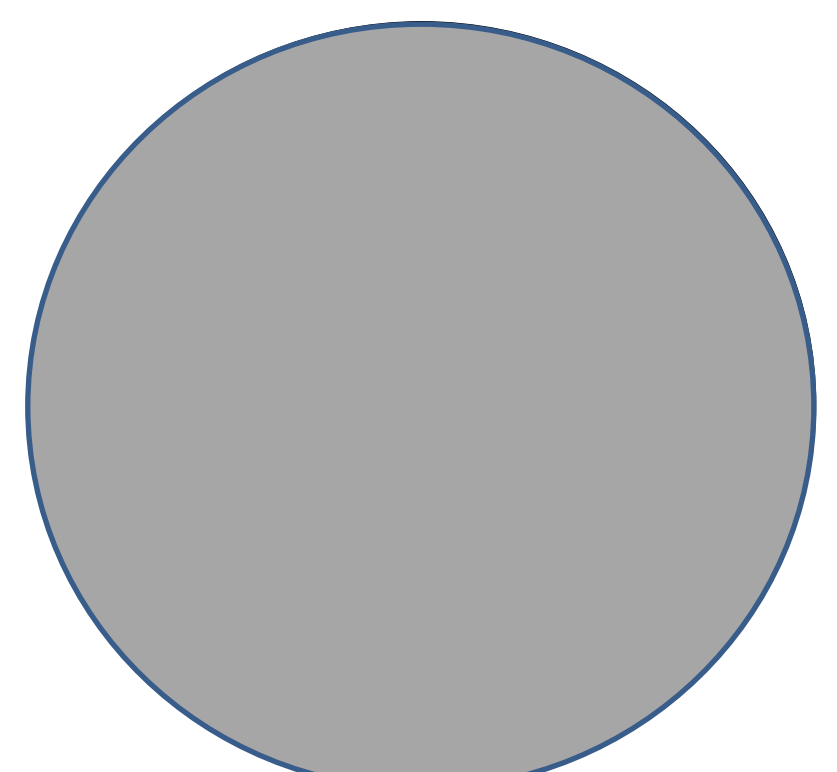
大 山 雄 大

東邦大学卒
2年目研修医



野 代 谷 和 樹

国際医療福祉大学卒
1年目研修医



松 本 泰 輔

昭和大学卒
1年目研修医

出身大学(過去約10年実績)

旭川医科大学/北海道大学/弘前大学/東北大学/福島県立医科大学/新潟大学/富山大学/金沢大学/信州大学/浜松医科大学/群馬大学/北里大学/聖マリアンナ医科大学/東海大学/横浜市立大学/関西医科大学/高知大学/愛媛大学/大分大学
長崎大学/宮崎大学 など

週間スケジュール例（神内編）

勤務時間 8:30~17:00

	月	火	水	木	金	土
8:30	抄読会 (図書室)	脳外神内 合同カンファ	抄読会 (図書室)	神内カンファ (4F)	病棟業務	休み
AM	病棟業務	外来	病棟業務	総回診	救急当番	休み
PM	カンファ 総回診	研修医MT (毎月第4)	病棟業務	外来	川崎協同病院 合同カンファ	総診エッセンシャル講座 (不定期)

研 修 口 ー テ ー ト 例

- ※① 内科32週は導入期・脳神経内科研修を含む。
- ※② 各週1回程度で状況に応じて回数は調整可。原則上級医と共に診療を行う。
- ※③ 36週のうち20週は院内での研修とする。総合診療科・脳神経外科・脳神経内科・リハビリテーション科・外科・整形外科・救急科は当院で研修可能。

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1年次	導入期 (4週)	救急科 (4週)	総合診療科 (内科15週) ※①			救急科 (4週)	外科 (8週)		救急科 (4週)	神経内科 (13週)		
研修先	基幹型											
並行研修 ※②	当直											
	救急外来											
	内科一般外来											

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
2年次	小児科 (4週)	産婦人科 (4週)	精神科 (4週)	地域医療 (4週)	選択期間(36週) ※③							
研修先	協力型				基幹型もしくは協力型							
並行研修 ※②	当直											
	救急外来											
	内科一般外来											

連携施設一覧

連携施設選択研修	地域医療研修
川崎協同病院 (循環器内科/消化器内科/小児科)	うしおだ診療所 (精神科を強みに小規模多機能な地域医療を実践)
大田病院 (呼吸器内科)	うしおだ在宅クリニック (訪問診療・かかりつけ外来・老健施設)
神奈川病院 (精神科)	久地診療所 (家庭医集団・レジデント多数)
済生会横浜市東部病院 (産婦人科/小児科/精神科 麻酔科/呼吸器内科/脳神経外科)	生協戸塚病院 (小規模病床/在宅医療)



施設紹介



うしおだ総合ケアセンター内 **うしおだ在宅クリニック**

汐田総合病院 …紹介メイン・各種専門外来

うしおだ在宅クリニック…初診・かかりつけ外来

救急外来拡大や健診センター増設、化学療法室のリニューアルなど、近年改修済み！

より充実した医療
行き届いたケアのために

うしおだ在宅クリニック

2025年1月4日リニューアル **NEW**

これまでの在宅医療 + 180名規模の外来機能

**汐田総合病院の
外来機能を
一部移転します**

うしおだ在宅クリニックは、ケアセンタービルの4Fから1Fに移転。汐田総合病院の外来診療を引き継ぎ、内科、小児科、神経内科、皮膚科などを開設。発熱外来やレントゲン室も備えます。汐田総合病院は救急、手術、入院に特化し、在宅クリニックとともに、矢向の地域医療を支えてまいります。

勉強会

当院では「総合診療エッセンシャル講座」という勉強会を不定期開催しています。

各回外部講師をお招きし、総合診療的視点を軸に、様々な学習を行っています。

院内の研修医はもちろん、オープン企画ですので、ご興味のある医療関係者なら誰でも参加できます！

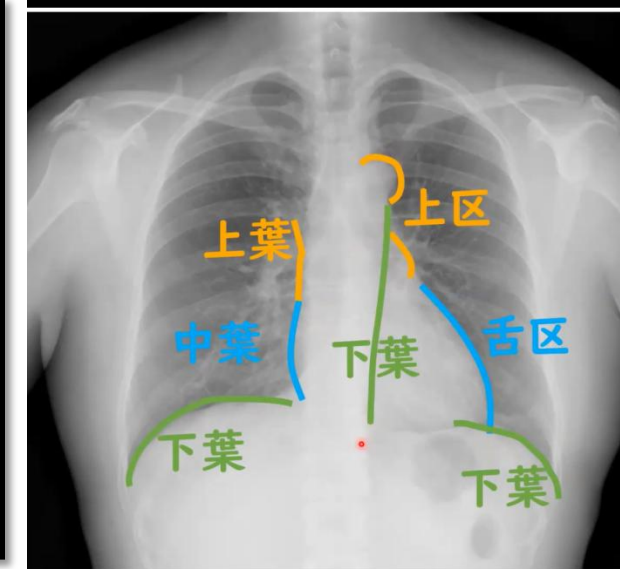
【過去の講座例】

- ・シルエットサインマスター講座～胸部画像の読影シリーズ～
- ・明日からも学んでみたくなる漢方
- ・救急外来における頭部CTの読影講座～くも膜下出血の診断について～
- ・高齢者における補剤の使い方

etc.

患者背景と原因菌

疾患	患者背景	
髄膜炎	～1か月	大腸菌、S.agalactiae、リステリア、肺炎球菌
	1か月～2歳	髄膜炎菌、S.agalactiae、インフルエンザ桿菌、肺炎球菌
	2歳から壮年	肺炎球菌、髄膜炎菌、インフルエンザ桿菌
咽頭炎	高齢者	肺炎球菌、髄膜炎菌、インフルエンザ桿菌、リステリア
	健常者	S. pyogenes、Fusobacterium
	性感染症リスク	Chlamidia tracomatis、淋菌
副鼻腔炎		肺炎球菌、髄膜炎菌、インフルエンザ桿菌
中耳炎	市中	肺炎球菌、インフルエンザ桿菌、モラクセラ、非定型
	院内	PEK、SPACE
	挿管後	SPACE、MRSA
	インフルエンザ後	黄色ブドウ球菌、肺炎球菌、β-strept
	誤嚥	口腔内嫌気性菌（polymicrobial）



Ushioda General Hospital

第13回 総合診療エッセンシャル講座

参加無料

医療者のプロフェッショナリズム

～SDHの視点から～

10月25日(土) 14:00-16:30

会場：汐田総合病院 新館第1・2会議室

※遠方で来院が難しい方はご相談ください。

この学習会は、総合診療的視点を通して様々な知識を皆さまと共有する機会として運営しております。終了後には当院の総合診療専門プログラムの説明会も実施いたしますので、ご興味がある方はぜひ併せてご参加ください！

event

- 宮田靖志教授「医療者のプロフェッショナリズム」
愛知医科大学 地域総合診療医学寄付講座 特任教授
- 汐田総合病院 総合診療プログラム説明
研修担当事務がご説明・質疑応答いたします。



対象	講演に興味のあるすべての研修医・医学生・医師・医療従事者
参加方法	右記のQRコード、または事務局メールアドレスへ 事務局アドレス：igakusei@ushioda.or.jp
申し込み期限	10/24（金）まで

申し込みフォーム

お問い合わせ 電話：045-574-1011（代表）/ 神奈川県横浜市鶴見区矢向1-6-20
主催：公益財団法人横浜勤労者福祉協会 汐田総合病院
☆☆☆病院見学・個別説明会も随時開催いたします！☆☆☆

Ushioda General Hospital

第14回 総合診療エッセンシャル講座

参加無料

総合診療医に求められる精神症状への対応①

うつ病・うつ状態 / 原因不明の痛み 他覚所見に見合わない身体愁訴

12月16日(火) 18:00-19:30

会場：オンライン会議システム Zoom

この学習会は、総合診療的視点を通して様々な知識を皆さまと共有する機会として運営しております。終了後には当院の総合診療専門プログラムの説明会も実施いたしますので、ご興味がある方はぜひ併せてご参加ください！

event

- 宮岡 等 教授（北里大学名誉教授/精神科医）
「総合診療医に求められる精神症状への対応」
全3回/次回以降2026年2月17日・4月21日予定
- 汐田総合病院 総合診療プログラム説明
研修担当事務がご説明・質疑応答いたします。



対象	講演に興味のあるすべての研修医・医学生・医師・医療従事者
参加方法	右記のQRコード、または事務局メールアドレスへ 事務局アドレス：igakusei@ushioda.or.jp
申し込み期限	12/15（月）まで

申し込みフォーム

お問い合わせ 電話：045-574-1011（代表）/ 神奈川県横浜市鶴見区矢向1-6-20
主催：公益財団法人横浜勤労者福祉協会 汐田総合病院
☆☆☆病院見学・個別説明会も随時開催いたします！☆☆☆

当直について

原則月4回（17:00～翌9:00）

朝5:00～9:00は仮眠可能。明けは半日休み。

研修医

01

I 期

5.000円

1年目5月ごろより開始

見習い期間

02

II 期

10.000円

1年目夏～秋ごろ目安

アナムネ聴取オーダー入力

03

III 期

15.000円

1年目冬～2年目初頭目安

患者帰宅前に指導医チェック

04

自立

33.000円

自立後も上級医から

全例カルテチェック

指導医

01

見学指導

指導医の診療見学

指導医の指導のもと

可能な範囲の診療実施

02

外来診療

指導医がトリアージ

指導医の指導のもと

外来診療実施

03

補助

指導医の指導のもと

外来診療実施

04

継続

自立後も病棟当直医の

指導のもと診療を行う

「評価」ではなく 「話し合いと共有」

毎月第4火曜日は研修医・専攻医・
若手医師を中心に一か月の研修を
振り返る時間を設けています。

個々の体験や疑問を共有して一緒に
解決法を探ったり、時には指導医から
の意見をもらって成長する場です。



専門医プログラム

内科専門医プログラム

横浜市北部医療圏において二次救急拠点病院である当院を基幹施設に、様々な連携施設での内科専門研修プログラムを経て横浜市の医療事情を理解します。

内科専門医取得後、
神経内科専門医試験を受けられる環境が整っています！
（神経内科教育認定施設）



総合診療プログラム

多種多様な
Common diseaseを
診ることができます。
法人内外の事業所と連携して
地域医療を学べる！

専門医取得後、
病院総合診療専門医の研修を
＋1年間可能！
（当院もしくは日本病院総合診療
医学会の認定施設で研修を
行った方）
新家庭医療専門医PGも準備中！

03

待遇 / 選考 について

給与・待遇/選考プロセス
についてご紹介



給与 / 待遇

募集定員 2名

待遇 1年次/361,000円 2年次/381,000円
(いずれも医師手当込み)

手当 正職員手当(10.000円)
扶養家族手当、当直手当、交通費支給

賞与 年2回(夏・冬) ※1年次は冬期のみ

勤務 4週8休

休暇 有給休暇(初年度10日、勤務歴により加算)、
フレキシブル休暇(4.5日)

社会保険 健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険、
共済制度 等

選考方法

- ・ 病院見学参加
- ・ 夏頃に面接・小論文

※採用決定

医師臨床研修マッチング協議会
組み合わせ決定日の結果による。

プロ責からのメッセージ



研修プログラム責任者

総合診療科部長

佐野 正彦

初期研修の2年間を無事に健康に
終わることが大切です。

横浜での地域医療に関心がある
医学生の皆さん、ぜひ一度私たち
の医療を体験しにきてください！

04

院内紹介

病院設備を
ご紹介します



院内紹介



ファミリーマート



リハビリテーション室



病室



手術室



うしおだ総合
ケアセンター



放射線室



総合受付



ナースステーション

05

民 医 連 紹 介

当院の加盟する民医連の
詳細について



無 差 別 平 等
の 医 療

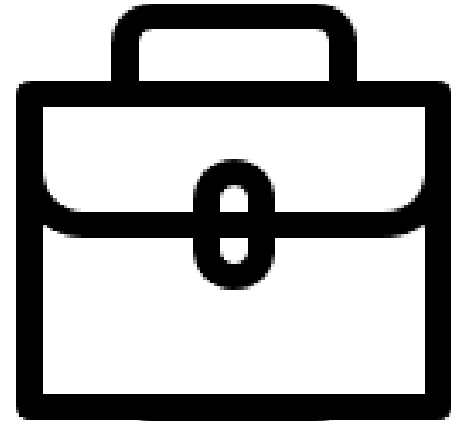
全 人 的 医 療

地 域 の 人 た ち
と の 協 力

い の ち の 平 等

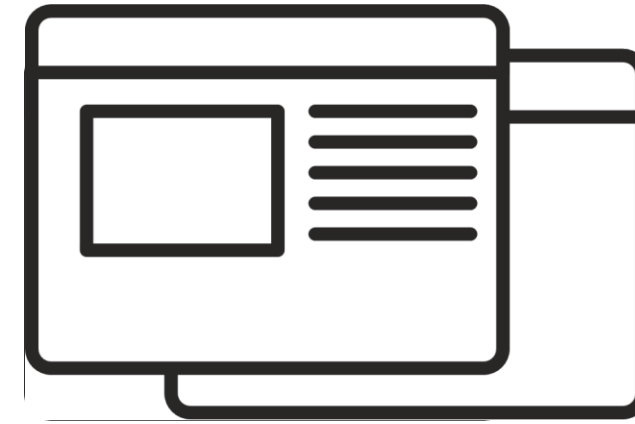
予 防 医 療

健 康 な
街 づ く り



差 額 ベ ッ ド 代 な し

個室の運用は病状・医療的必要性に応じて決定しています。お金のあ
るなしで医療に差はつけません。



無 料 低 額 診 療 制 度

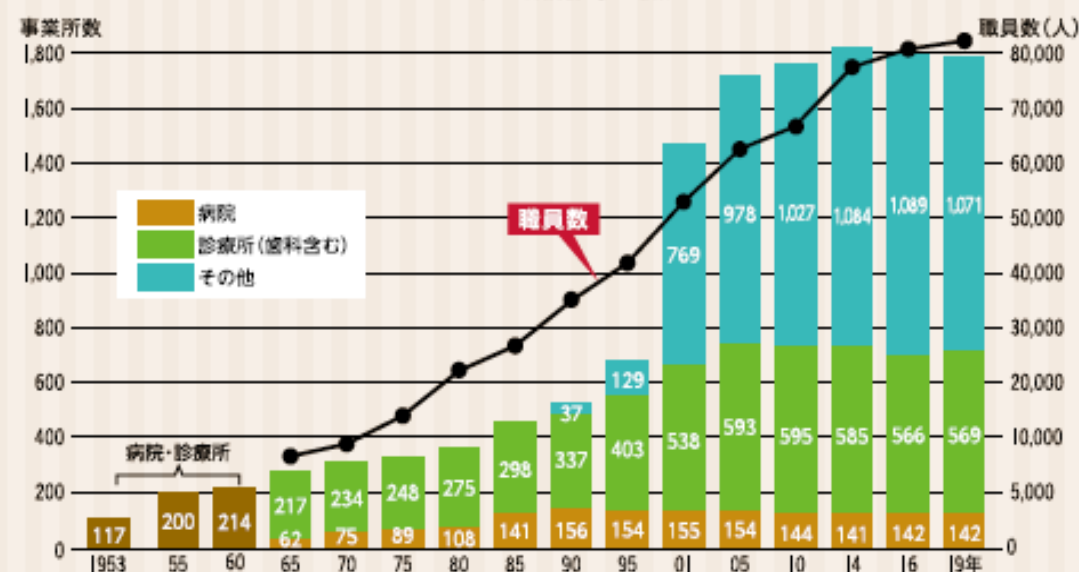
医療が必要にもかかわらず、経済
的な理由により受診困難な方を対
象に、減額や免除を行う制度です。

比較

データで見る 民医連

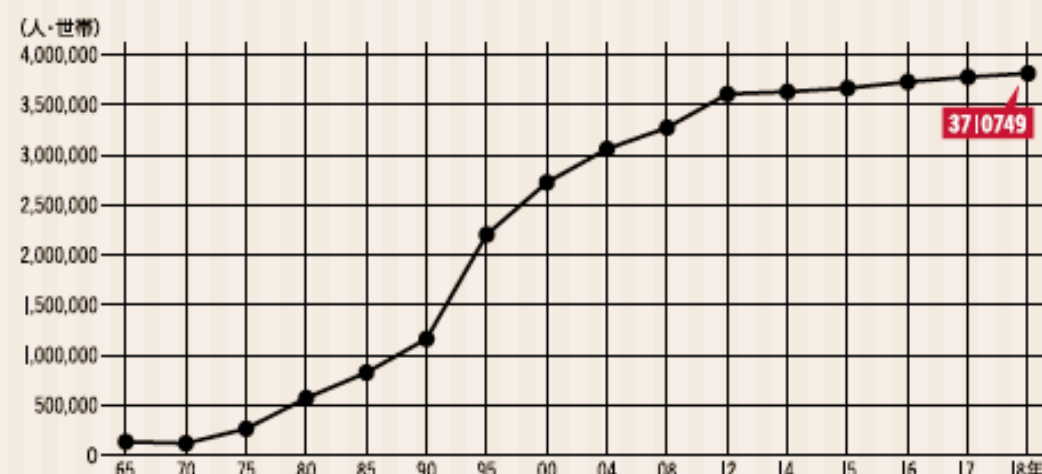
事業所数・職員数の推移

※～60年は「民医連運動の軌跡（1983年発行）」や「民医連運動方針」から抜粋。
65年～は「現状調査」から抜粋。



共同組織構成員の推移

2018年12月現在



■ 主な医療団体との比較

職員数（※日赤は医療事業のみ）

民医連	82,807	2020年 1月31日現在
日赤	58,979	2019年 3月31日現在
厚生連	54,931	2019年 3月31日現在
済生会	約62,000	2019年 3月31日現在

1日平均の入院患者数

民医連	22,263	2018年度
日赤	約29,000	2018年度
厚生連	約26,200	2018年 3月31日現在
済生会	約18,600	2018年 3月31日現在

1日平均の外来患者数

民医連	59,212	2018年度
日赤	約67,000	2018年度
厚生連	約59,000	2018年 3月31日現在
済生会	約33,300	2018年 3月31日現在

病院数

民医連	142	2020年 1月31日現在
日赤	91	2019年 3月31日現在
厚生連	107	2019年 3月31日現在
済生会	82	2019年 3月31日現在

診療所数

民医連	489	2020年 1月31日現在
日赤	5(臨床研修センター2を含む)	2019年 3月31日現在
厚生連	60	2019年 3月31日現在
済生会	17	2018年 3月31日現在

訪問看護ステーション数

民医連	246	2020年 1月31日現在
日赤	46	2019年 3月31日現在
厚生連	99	2019年 3月31日現在
済生会	58	2018年 3月31日現在

病床総数

民医連	24,806	2018年度
日赤	35,960	2019年 3月31日現在
厚生連	33,483	2019年 3月31日現在
済生会	22,227	2018年 3月31日現在

■ 全日本民医連の機構

全日本民主医療機関連合会 事務局：東京都文京区湯島2-4-4

総会	評議員会	理事会	地方協議会(地協)
(2年に1回)	(6ヶ月に1回)		(2ヵ月に1回以上)

7つの地方協議会(地協)を構成する県連合会

北海道・東北	北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
北関東・甲信越	群馬、埼玉、新潟、山梨、長野
関東	茨城、栃木、千葉、東京、神奈川
東海・北陸	富山、石川、福井、岐阜、静岡、愛知、三重
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
中国・四国	鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知
九州・沖縄	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、鹿児島、宮崎、沖縄

都道府県連合会(46県連)

県連は「民医連綱領・規約」を承認する病院・診療所・保険薬局・介護福祉施設などの事業所で構成されています。

病院／診療所／歯科／訪問看護・ヘルパーステーション／介護老人保健施設など 法人(公益法人・医療法人・生活協同組合など)

保険薬局 法人(一般社団法人・株式会社・有限会社など)

特別養護老人ホーム／介護支援事業所など 法人(社会福祉法人など)

その他の事務所／看護・介護学校／セントラルキッチンなど

④ あなたのまちの民医連事業所一覧



奨学金制度

神奈川民医連の奨学金は、私たち民医連綱領（医療理念）や医療活動に共感し、卒業後神奈川民医連で地域医療を担いたいという方を対象とした貸与型の奨学金です。

対象者

国内の医学部医学科在学中の学生、または、医学部医学科への進学が決定している方で、本制度の目的をご理解・ご了承いただいている方。

金額

1年生～6年生
留年・休学中は対象になりません。

月額

80.000円

返済

奨学金支給終了の翌月から返済となります。原則一括返還を行うものとなります。ただし、理事会が承認した場合に限り、貸与期間を上限として分割返済を認めます。（年2%の利息が発生）

神奈川民医連が指定する医療機関で勤務をした場合は、別に返済免除制度が適応されます。

審査や所得制限はあるの？

神奈川民医連の奨学金規定に基づいた審査があります。所得による制限はありません。必要書類を提出していただき、病院見学や医師との面接があります。
※年度の途中からでも応募できます。

他の奨学金と併用可能ですか？

日本学生支援機構との併用は可能です。その他の奨学金についてはお問い合わせください。

神奈川以外の大学でも利用できますか？

利用できます。また、全国に民医連の職員がいるため、神奈川県外の医学生もサポートができます。
※県外の地域枠など一部例外を除きます。

奨学生活動とは何ですか？

奨学生を中心に医学生を対象とした学習会などをおこなっています。活動を通じてぜひ理想の医師像を深めていただきたいと思います。
※詳しくはp.6をご覧ください。

他の奨学金との違いはありますか？

奨学金を貸与することだけが目的ではありません。定期的に医師や担当者と面談をし、近況・学習会の感想・地域や医療の情勢について意見交換をします。また、実習や学びたいことなどの相談をお受けして、充実した医学生生活が送れるようにサポートします。神奈川県外の大学在籍者であっても、お住まいの最寄駅や大学のある地域に職員が直接伺って面談することが可能です。



見学者求む

病院見学は気軽に

実習は土日祝を除く平日。

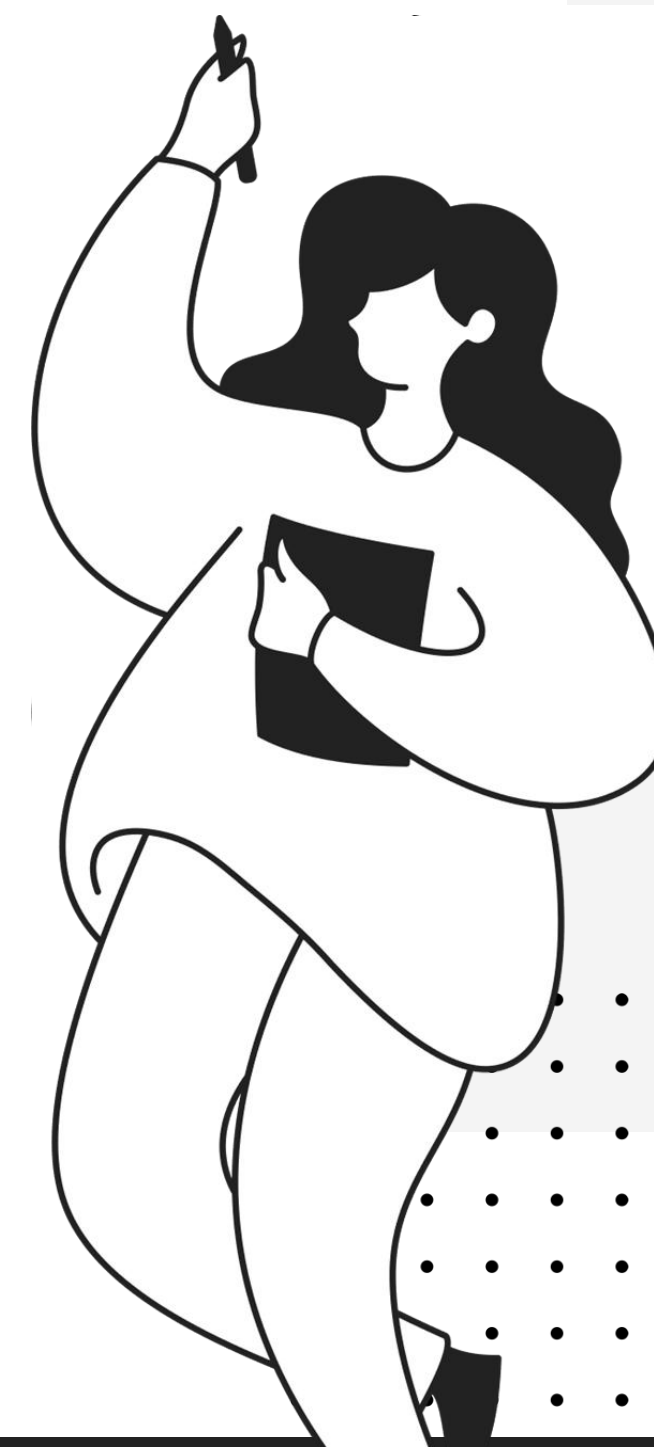
基本は1日単位ですが、短時間、複数日程、当直実習、
多職種実習も受け入れています。



汐田総合病院



<https://www.ushioda.or.jp/>



皆様からのご応募
お待ちしております！



[お問い合わせ・ご質問]

医学生担当LINE

